

日本農芸化学会関西・中四国・西日本支部および 日本ビタミン学会近畿・中国四国・九州沖縄地区合同大会

2013年度 合同広島大会

2013年

日時

9月5日木, 6日金

第1日目: 13:00~17:30

第2日目: 9:00~17:00

会場

県立広島大学 広島キャンパス 教育研究棟2

(〒734-8558 広島市南区宇品東1-1-71) ※JR広島駅から市内電車5番広島港(宇品)行きにて「県病院前」下車、徒歩7分

交通アクセスの詳細は県立広島大学ホームページ内の以下のサイトをご覧ください

<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/47/access.html>

協賛: 日本化学会中国四国支部

参加費: 一般1,000円, 学生 無料

第1日目

9月5日木 13:00~17:30

特別講演

(13:00~15:00)

2013年度
日本農芸化学会賞受賞講演

「光合成生物の環境ストレス応答・耐性の分子機構に関する研究」
重岡 成 (近畿大・農)
「油脂の嗜好性に関する栄養生理学的研究」
伏木 亨 (京大院・農)

2013年度
日本農芸化学会功績賞受賞講演

「バイオフィーマティックスによる生物機能開発」
久原 哲 (九大・農)
「昆虫生理活性物質の化学生態学的研究」
西田律夫 (京大院・農)

シンポジウム

(15:10~17:30)

1. 食品成分の機能性評価と応用研究: 食による健康・長寿を目指して

「カロテノイド研究の推移と現状」 富田純史 (九州共立大・スポーツ)
「乳酸菌・ビフィズス菌の腸炎抑制作用」 田辺創一 (広島大院・生物圏)
「体脂肪を低減させるポリフェノール高含有飲料の開発」 中村淳一 (サントリーグローバルイノベーションセンター(株))
「地域特産食品の高付加価値化を実現する機能性成分の分析マニュアルの標準化について」 廣津孝弘 (産総研・四国)

2. 藻類, 微生物によるエネルギー・食糧生産と魚介資源の安全確保: 諸課題と未来への展望

「高オイル産生海洋珪藻 *Fistulifera* 属を利用したエネルギー生産の展望」 松本光史 (電源開発・若松研)
「資源管理型漁業のための動物性初期餌料生物の培養生産の現状と光利用による生産効率化の可能性」 田中賢二 (近畿大・産業理工)
「緑藻イカダモの野外大量培養と食糧油脂・バイオディーゼル燃料生産」 西尾幸郎 (四国大・短大)
「海洋酵母による水圏バイオマスからのエタノール生産」 岡井公彦 (東大院・農学生命)

懇親会

(18:30~20:30)

会場: ANAクラウンプラザホテル広島 〒730-0037 広島市中区中町7-20

※懇親会参加申込方法: 7月26日(金)までに、E-mailで事務局(nouka_chushi@okayama-u.ac.jp)までお申し込み下さい。申込の際には、件名を「合同広島大会: 懇親会申込」として、本文に懇親会参加希望者名、一般・学生の区別、代表者E-mailアドレスをお書き下さい。懇親会費: 一般6,000円, 学生3,000円(事前登録者)

連絡先

2013年度 合同広島大会実行委員会

〒727-0023 広島県庄原市七塚町562番地 県立広島大学
(委員長: 武藤 徳男 E-mail: muto@pu-hiroshima.ac.jp)

第2日目

9月6日金

9:00~17:00

一般講演

発表10分, 質問2分の予定

※講演申込方法

E-mailにて、事務局(nouka_chushi@okayama-u.ac.jp)宛お申し込み下さい。申込の際には、件名を「合同広島大会: 講演申込」として、本文に演題名、全発表者名(演者に○)、所属略称名、カテゴリー、連絡先住所、氏名、E-mailアドレスをお書き下さい。カテゴリーは、「栄養・食品・ビタミン」、「天然物・有機化学」、「生物化学」、「遺伝子・微生物」、「植物、環境科学、その他」の5つから1つを選んで下さい。カテゴリーは厳密なものではなく、目安とお考え下さい。

・講演申込締切: 2013年7月12日(金) 17:00

※講演要旨様式や作成要領などの詳細は、農芸化学会中四国支部ホームページ(<http://jsbba-cs.jp>)にリンク予定の「合同広島大会2013」ホームページをご覧ください。

・講演要旨締切: 2013年7月26日(金) 17:00

要旨提出専用アドレス jsbba2@net-s.ne.jp

本合同大会に続いて、日本農芸化学会中四国支部主催

第23回 市民フォーラム

食と農を科学する

—日本発の農芸化学・ビタミン学研究—が開催されます。

9月7日土 10:00~12:30

参加費: 無料

中国新聞ホール(広島市中区土橋町7-1 TEL 082-236-2455)

講師は次の3名の方です。多数ご参加下さい。(参加登録不要)

【和食の要となるダシのおいしさの科学とその応用】

伏木 亨 (京都大学大学院農学系研究科 教授)

【日本のビタミン研究と健康へのかわり】

福澤 健治 (安田女子大学薬学部 教授)

【きのこ、その驚異のパワーとは】

森永 力 (県立広島大学生命環境学部 教授)

第23回 市民フォーラム

食と農を科学する

—日本発の農芸化学・ビタミン学研究—

▶日時 2013年

9月7日 土 10:00~12:30

参加費：無料
(参加登録不要)

▶会場 **中国新聞ホール**

(〒730-8677 広島市中区土橋町7-1 TEL 082-236-2455)



広島駅より

タクシー：約12分~13分

広島バス：吉島営業所または
(赤バス) 吉島病院行き約15分、
平和公園前バス停下車、
徒歩約5分

広島電鉄：「江波」「西広島」「宮島」行き
約20分、土橋または本川町
電停下車、徒歩約10分

▶主催 **日本農芸化学会中四国支部**

▶協賛 **日本ビタミン学会**

大学、企業を問わず関心をもたれる市民、学生、高校生の皆様のご参加をお待ちしています!

▶講演

(10:00~12:30)

「和食の要となるダシのおいしさの科学とその応用」

伏木 亨 (京都大学大学院農学研究科 教授)

「日本のビタミン研究と健康へのかかわり」

福澤 健治 (安田女子大学薬学部 教授)

「きのこ、その驚異のパワーとは」

森永 力 (県立広島大学生命環境学部 教授)



連絡先

県立広島大学 武藤 徳男

〒727-0023 広島県庄原市七塚町562番地

(E-mail: muto@pu-hiroshima.ac.jp)